

2013年県産品奨励月間

**** 県産品優先使用の要請を受ける ****

7月4日(木)午後、県産品奨励月間運営委員会のキャラバン隊が当会を訪れ、呉屋守章会長が県産品の優先使用や地元企業への優先発注について要請書を手渡した。

要請に対し、当会の重野参事監は「土地改良連合会は工事の直接発注者とはならないが、仕様書等に明記することにより県産品の優先使用や県内企業への優先発注につなげたい。」と述べた。

県産品奨励月間は、沖縄県の産業振興や雇用の拡大などを目指し1954年に始まった。現在では沖縄県、県工業連合会、県JIS協会、県商工会議所連合会、県経営者協会など19団体(下記参照)が参加し、県産品の愛用や優先使用、地元企業への優先発注を呼びかけ、県経済の自立構築に向け取り組んでいる。



呉屋要請団長(右から2人目)

要請書を受け取る

重野参事監

**** 県産品奨励月間実行委員会 ****

沖縄県、沖縄県工業連合会、沖縄県JIS協会、沖縄県商工会議所連合会、沖縄県経営者協会、沖縄県商工会連合会、沖縄県酒造組合、沖縄県農業協同組合、沖縄県漁業協同組合連合会、沖縄県観光コンベンションビューロー、沖縄県婦人連合会、沖縄県学校給食会、日本ホテル協会沖縄支部、沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県中小企業団体中央会、沖縄県建設業協会、沖縄県物産公社、沖縄県ホテル旅館生活衛生協同組合